

入善駅舎完成

▽：この六月から工費約四千二百万円ですめられていた国鉄入善駅の改築工事が完成し、去る十二月一日には盛大な完工式を行ないました。待ちに待った入善駅の改築だけに、地元町内からくり出した「たるみこし」や「しし舞い」、仮設ステージの演芸会などには六百人近くの人たちが押し寄せ、駅前広場をうめつくしました。完成した駅舎はスマートな鉄筋コンクリート造平家建て、駅前広場の整備とあいまって、伸びゆくわたしたちの町の表玄関にふさわしい変りばえと申せましょう。

▽：翌十二月二日、木根出身の木本幸与作さんの寄附金を基金として建設を急いでいた「老人いこいの家」が完成し、木本夫妻を招いて完成式を行ないました。温泉場にひけをとらないすばらしい浴室、娯楽室、和室などのほか、機能回復のための用具も備えられており、一日百円で楽しめる「いこいの家」の評判はなかなか良いようです。

写真 (右) 老人いこいの家の前でモチをつく柚木町長(右)と寺林入善町福寿会々長、後方のチョッキ姿は木本幸与作さん(下) 完成した駅舎と仮設ステージの演芸に見入る人達



人口 28,287
(男 13,310 女 14,977)
世帯数 6,627

第十八回入善町議会定例会

農業構造改善事業に

五千二百万円を補助

●補正予算案などを審議●

- ▽第十八回入善町議会定例会は去る十二月十五日、十六日の両日議場で開かれ、補正予算や町有財産の処分などを原案どおり可決採択し、四十五年度の歳入歳出決算も認定しました。傍聴者は三十五人。
- ▽以下、簡単にその内容をお知らせします。

横山小の

プール建設など

- 採択した請願、陳情
 - ・吉原一区公民館新築に対する助成方請願
 - ・ほ場整備事業によってできた青木地内の道路を町道に認定し、早期舗装方請願
 - ・横山小学校プールを四十七年度中に建設方請願
 - ・横山消防分団のポンプ車更新方請願
 - ・新屋地内の農道舗装に町費の補助方請願
 - ・町道「島」中央線の早期舗装方請願
 - ・農道舗装に対し、長期にわたる町費の補助方請願
 - ・老人福祉センター、養護老人ホームの建設など老人福祉の増進に関する陳情

- ・一般会計補正予算(第五号)
 - ・六千四百四十一万七千円を追加し、予算総額を十三億一千三百六十一万六千円とする。歳入の主なものば農業構造改善事業への県からの補助金五十二百四十三万円をはじめ、地方交付税の七百五十二万円、町税の六百四十万円などですが、当初予算に計上した武村福祉会館建設の寄付金は、一般会計から別途の会計に移すため、三千四百六十九万円減額になっています。

一日百円でくつろげます

老人いこいの家条例を制定

- 可決した主な議案
 - ・老人いこいの家条例制定
 - この条例では、利用できる者……原則的には六十歳以上の老人、または老人で構成された団体。老人の



婦人層でうまる傍聴席

万円ですが、歳入のところでのべた武村福祉会館建設費の三千六百二十四万円が減額されているのが目立ちます。

税金の使いみち

ご存知ですか

町税だけでも町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ消費税、電気ガス税、木材引取税など、税金にはいろいろな種類があります。そしてこれらの税金は町の大切な財源となり、わたしたちの町に住む者の幸福と繁栄のために、町のいろいろな活動を通じて使われます。

わたしたちの支払う町税千円当りの使いみちは次のとおりです。

- ・議会活動のため 三〇円
- ・一般行政のため 二七八円
- ・町民の幸福と健康に一九九円
- ・産業発展のために 一〇八円
- ・土木事業のために 八三円
- ・生命財産を守るために四〇円
- ・教育を進めるために一六四円
- その他 九八円
- 合計 一、〇〇〇円

監査委員に

野島正一氏

・監査委員の選任——長島啓太郎氏から辞表が出されていたので、その後任として野島正一氏を選任することに同意するもの(議員のうちから選任する監査委員)

・黒東合口用水組合議会議員の選挙——金田利一氏の辞職により補欠選挙を行なうもので飛田与吉氏(上野)が当選。

・町議会産業建設常任委員会副委員長の選挙——九月三十日付で金田利一氏が入善町議会議員を辞職したため選挙するもので、上島藤吉氏が当選。

・日米両国政府間繊維貿易協定に関する決議——この協定により、繊維産業が苦境に立たされる場合、それらの事業所をもつわたしたちの町も大きな影響を受けるので、生ずる被害に対して万全の措置を講ずるよう要望するものです。

親が「見つかるな」という

これでは減らない!!

高校生の

無免許運転

昨年から今年にかけて高校生のオートバイ事故が相つき、今や重大な社会問題のひとつになっております。

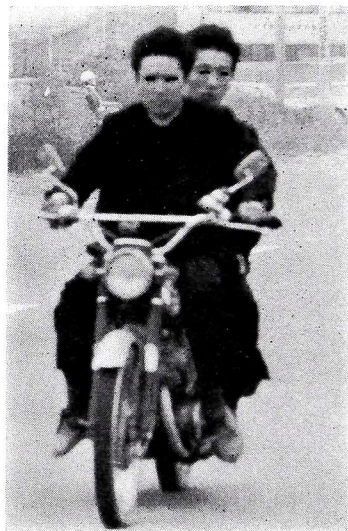
昨年十三件の人身事故(死者三名、重軽傷十九名)をだした入善高校では、本年度は交通安全教育研究指定校として、交通安全指導に本格的にとり組み、人身事故だけは一応まぬがれていますが、まだ確実な成果を期待するまでにいたっておりません。

これは、一方で生徒会交通安全全部が熱心な活動をしている反面、少数の生徒がいまなお大型オートバイを遊びに乗りまわしており、かなりの生徒が性こりもなく無免許運転をしているとみられるからです。学校では二人乗り禁止、ヘルメットの着用(バイクでも)、オレンジ色の認識票をつけることなどを義務づけていますが、これをしっかり守っている生徒は何人いるでしょうか。

今年九月に実施した無免許運転調査によりますと、男子生徒の八割近くが無免許運転の経験者であり、その中の二割が常習と答えています。

(3) 広報にゆうぜん

下の表が示すように、無免許運転の初体験は中学二年から高校二年までが一番多く、これをみた家人の注意もまちまちのようです。またこれらの生徒はオートバイや自動車の運転には自信をもっています。たとえばオートバイの免許をもつ生徒が八十一人であるのに、乗る自信があると答えた生徒が百八十七人もおり、自動車の運転免許をもつ生徒が十一人であるのに、運転する自信があると答えた生徒が九十七人もおります。



◎ 無免許運転の初体験はいつごろか

初体験の学年	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
無免許運転経験者に対する割合(%)	7.5	4.8	9.3	20.7	27.7	17.6	10.6	1.8

◎ 無免許運転が家人にわかったときの家人の処置

ひどく叱られた	軽い注意を受けた	何もいわない	みつかるなという	その他
12.4%	44.0%	22.8%	9.9%	10.9%

この調査でわかるように、交通三悪といわれる「無免許運転」が家庭では黙認されているばかりではなく、「見つかるな」という親までもいるということは、驚くべき事態といわねばなりません。

入善高等学校では、これらの無免許運転がすべて下校後に行なわれているため、家庭や地域社会の「きびしい監視の目」を

望んでいます。

入善高校生活指導主任

教諭 草野成虎

ご存知ですか

離農給付金制度

この制度は、離農者が手放した農地などを、他経営の経営規模拡大に役立てることを目的として、基金が離農者に一時金として三十五万円か十五万円を支給するものです。ただし年金事業発足当初の補完措置であるため、この存続期間は十年となっています。

支給を受けることのできる人は、農業を営む二十歳以上の者で、農業者年金の被保険者でないものが、次の要件に該当する経営移譲をした場合に限りられます。

(1) 後継者移譲でなく、第三者移譲であること。

(2) 事業の廃止、または十アール未満の自留地を残した事業の縮小のいずれかを行ない、所有農地等についてはそのすべての所有権を移譲して行なった経営移譲であること。

ただし、一度年金から何等かの給付を受けたことのある者は離農給付金を受けることができません。この場合、当然加入の有資格者で、実際に保険料を払っていない人は、三年を経過す

れば受給資格がなくなります。(給付額)

(1) 年額要件のみを欠いているため、農業者年金の被保険者となれない離農者の場合……三十五万円の支給

(2) (1)以外の離農者……十五万円を支給。

くわしくは農協支所、または町の農業委員会(農政課内)へ問い合わせて下さい。

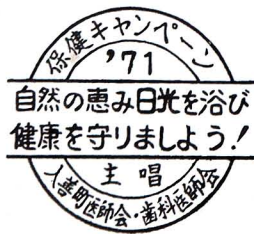
二十歳になったら

年金に加入を

成人式を迎えられる若いみなさん、国民年金の加入手続きは終えられましたか……

国民年金とは、わたしたちが老令、障害、死亡といった人間が生活するうえで防ぎきれない事故に対してみんなでお金を出し合い、国が管理して、それらの不幸を年金でおきなう制度です。二十歳以上の人で、厚生年金や共済組合に加入していない農家の人や、自営業に従事する人たちは必ず加入しなければなりませんので、この機会に国民年金という制度をよく理解し、加入手続きをとりましょう。

国民年金についての相談は、役場の住民課、②の看板のとこ



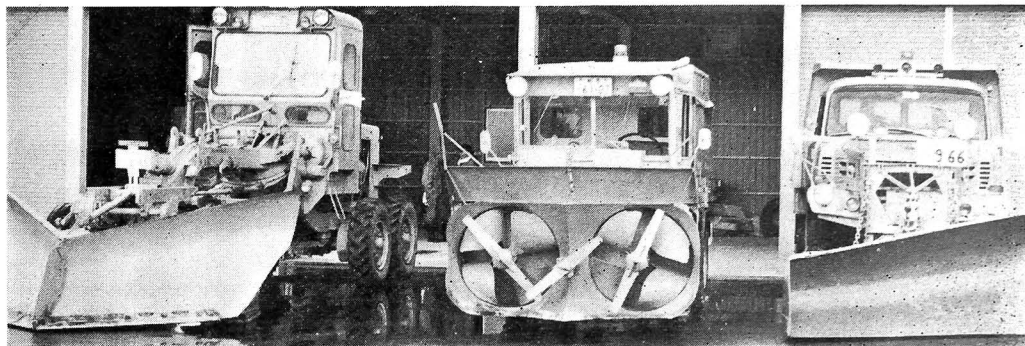
新春囲碁将棋大会

日時 1月9日(日)午前9時
場所 入善町中央公民館
参加費 600円(中食代含む)
(将棋大会は300円)

成績上位の方には記念品贈呈、
参加申込みは1月8日まで中央
公民館(電話72-0133)へ

さあこい冬將軍

ロータリー除雪車などの購入



〔左からグレーダー、ロータリー除雪車、除雪トラクタ〕

このほど町では、建設省北陸地方建設局からロータリー除雪車と除雪トラクタ各一台の払下げを受け、除雪対策に万全を期しました。

活躍が期待されるこのロータリー除雪車は、「ウニモグ」という変わった名前で、特殊な羽根を回転させながら幅二・〇七メートル、深さ一・二五メートルの雪を「かき込み」、四〇メートルの速方まで吹き飛ばすことができます。そのためエンジンは六、一二六cc一五馬力。このほかに三三馬力の走行用エンジンを備えており、時速五三キロメートルで走ることもできます。

また除雪トラクタは、全輪駆動五・五トンのダンプトラックで、時速二〇〜四〇キロメートルの速さで除雪ができ、新雪時の除雪には抜群の力を発揮するものです。真黄色に塗装されたこれらの除雪車は、新しく購入すると一千三百万円は下らないようですが、過去活躍してきたドーザーショベル、グレーダーと共に、この冬における活躍が

期待されます。

一方入善町除雪対策協議会は去る十二月十一日役場会議室で開かれ、主要町県道五十五路線（延長約六十キロメートル）の除雪計画などを検討しました。

それによりまず、町内の主要町県道を二車線幅員確保を原則とする第一種と、一車線幅員が必要な待避所を設けることを原則とする第二種に区分し、新雪除雪、拡幅除雪、路面整理、積込排雪作業など、計画的な除雪をめざしておりますが、これらの除雪車をフルに回転させるために、雪おろしの後始末の徹底や路上の車輛放置をなくするよう、一般の協力を呼びかけています。

家庭裁判所だより

婚約解消と

損害賠償

将来結婚しようという男女間の約束を婚約といいます。その婚約がまとまり、結婚後の新生活を夢みて、着々とその準備をしている際、突然相手方から婚約解消の申出を受けることがあります。こんな場合、約束だからといって、相手方に対して結婚を強制できるかどうか……もし強制できないとしたら、せめて損害賠償や慰謝料がとれないものか……などいろいろと法律上の問題が生じてきます。

婚約については、民法にはなんの規定もありませんが、正当な婚約が法律上保護されることは申すまでもありません。婚約者は誠意をもって約束を守り、将来結婚を成立させるようお互い努力する義務がありますが、しかし財産上の約束のように、法律で強制して無理に結婚させるわけにはゆきません。そこで正当な理由がないのに婚約を破った者は、婚約不履行の責任、すなわち相手方のうけた損害を賠償する責任を負うことになるのです。

賠償の範囲

賠償の範囲は、婚約披露の費用、仲人への礼金、無駄になった支度などの財産的損害だけではなく、精神的損害（慰謝料）をも含みます。また通常の場合には、受取った結納は返還するのが普通です。

一口に婚約の破棄とか不当解消といっても、具体的な問題になりますと破棄の責任はどちらにあるか、損害額はいくらか、とくに精神的苦痛をいやす金額（つまり慰謝料）の算定など、なかなかむずかしいことがらで

す。不幸にしてこのような問題で悩んでいる方は、不当な解決によって悔いを残さないよう、まず家庭裁判所の相談室を利用されるようおすすめします。

朝日に出張所を開設

明年一月一日から、朝日簡易裁判所内に、富山家庭裁判所朝日出張所を開設することになりました。ここでは家事審判、家事調停事件はもとより、身分上の問題や家庭に関する悩みなどなんでも相談に応じます。ぜひお気軽にご相談ください。

保育所の入所申込み

期限以後は

受付けません

四十七年度の保育所入所申込みを、つぎの要領で受け付けます。

○受付期間

一月十一日～二十二日

（期限以後の申込みは受け付けしませんから、あらかじめご承知下さい。）

○入所措置の期間

四月一日～九月三十日

（引続き入所を希望する方は十月一日から三月三十一日の六か月間となります。つまり六か月間措置しては更新することになります。）

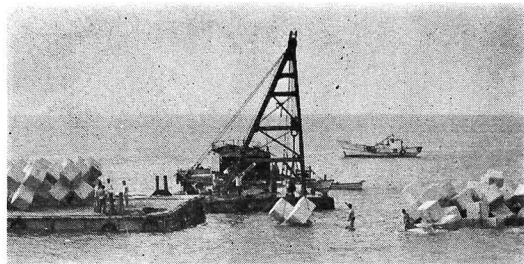
○添付書類

給与所得者は、申込書に入所申込年度の前年分の源泉徴収票を添えて提出して下さい。記入の不備な申請書は原則として受け付けませんから、十分確かめて楷書ではっきり書いて下さい。入所申請書の用紙は各保育所にあります。

たび重なる高波災害 1月5日、22日、23日

横山海岸に離岸堤

護岸の補強にも万全の備え



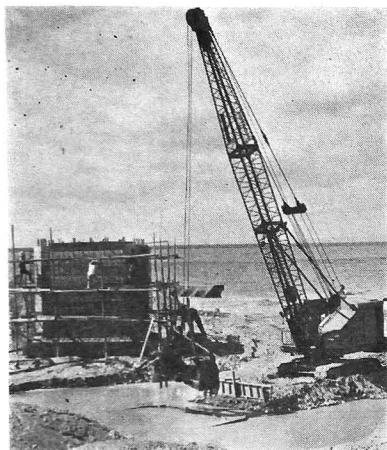
離岸堤の完成により、海岸線は一部で砂浜化
さえしはじめた



(1月25日の吉原海岸)

漁港工事

はかどる



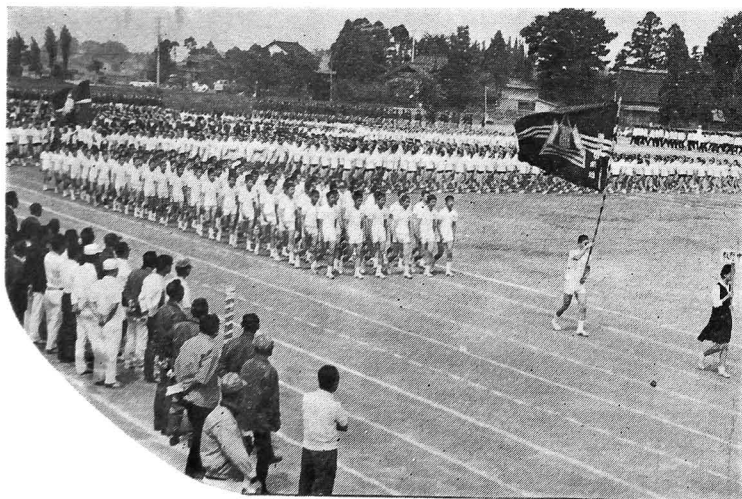
西防波堤工事現場



新屋地区の
ほ場整備完了

総合運動場が完成

盛大なグラウンド開き……(6月15日)



若さあふれる小中合同体育大会



起工式でクワ入れを行なう武村米蔵さん(5月20日)

福祉会館建設に着工

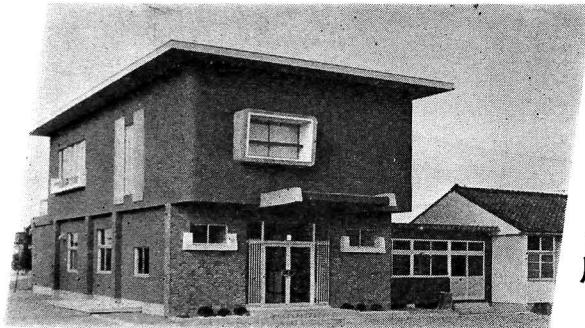
武村米蔵さんの寄附による

町 営

中央駐車場オープン



待望の
入善駅舎の改築なる



老人憩の家完成

(12月2日)

入善署管内の死亡事故

県下で2番目

町では交通指導員を委嘱

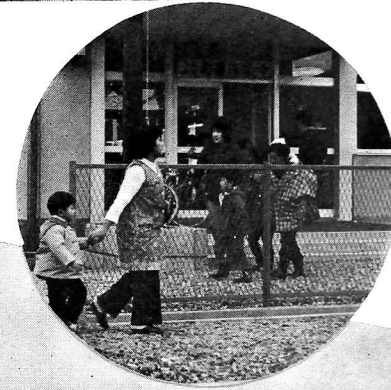


スピード違反の取締状況を視察する
各種団体長 (11月17日)

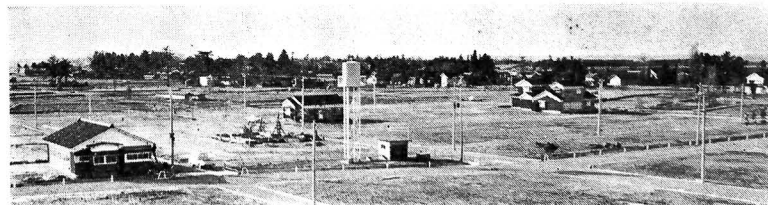


盆音頭レコード
新川ゆかたを作る

南部保育所を新設



分譲宅地101戸分を造成



米沢甚吾氏に
勲五等旭日章

(4月29日)

今月の納税 固定資産税 (第四期分)



あたたかいご芳志を感謝いたします

入善町善意銀行 (敬称省略)

現金の部 (11月12日～12月20日)	
預託 (寄附)	内容
入膳 山本正勝	5,000円 社会事業資金として毎月
入膳 柴田忠義	1,500円 タバコをやめて毎月
常福寺 仏教婦人会	3,000円 歳末たすけあい金に
養照寺 住職門徒一同	5,000円
道市 福寿会	2,140円
観音寺内 徳道宗会	7,000円
欣社中 和楽会	2,200円
上田 婦人会	2,200円
入膳10区 児童クラブ	1,500円
若栗新 若島友衛	1,000円
入膳 池田アヤ	1,000円
入善町連合婦人会	10,000円
吉原 上島 民	2,000円
新和工業労働組合	15,000円
黒東中 生徒会	18,400円
入膳 水野礼二	800円
上原小 5年生一同	1,417円
入膳 6区公民館	5,133円
入善小4年 茂谷博紀	555円 一元玉にて歳末たすけあい金に
入善警察署	10,289円 少額拾得金をまとめて
入善町連合青年団	61,700円 チャリティショーの収益金を交通遺児、災害児へ指定寄附
合計 20件	154,634円
物品の部	
入善 佐田正義	しょうゆ45本 町内生活保護家庭へ毎年
新屋第2老人クラブ	雑布123枚 老人憩の家へ
入膳 米沢二夫	浴用石鹸 大箱1個
入膳 米沢良吉	リンゴ大箱1個 母子寮へ
吉原 上島 民	雑布100枚 上原小へ

十八歳未満の児童を三人以上養育(そのうち一人以上が五歳未満であること)し、昭和四十五年の所得が一定の額(扶養親族四人の場合は一五〇万六千円五人の場合は一六二万一千円)未満の場合に、児童手当が支給されます。

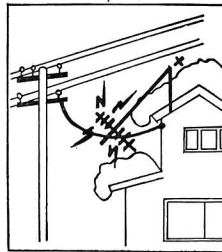
○手当の額 三人目以降の児童で、五歳未満の児童一人につき月三千円です。

○請求手続き 役場の民生課厚生係に申し出て認定を受けて下さい。

なおこの手当を受けることのできる三人目以降の児童の年齢を、年々つぎのように拡大すること

また公務員については、勤務している国、県、市町村、三公社(国鉄、電々、専売)の長が認定支給しますから、勤務先へ申し出て手続きすればよいことになっていきます。

降雪期の感電事故をなくしましょう



- ▽北陸電力株式会社△
- (1) 電線が切れてたれ下がっているとき
 - (2) アンテナが折れて電線にふれているとき
 - (3) 竹などが電線にふれているとき

1月の当直医

1日	西田	町中	医院	TEL 72-0127
2日	森加	瀬田	医院	TEL 72-0455
3日	宝泉	川	医院	TEL 72-0401
9日	米	沢	医院	TEL 72-0339
15日	米	沢	医院	TEL 72-0078
16日	米	沢	医院	TEL 72-0125
23日	米	沢	医院	TEL 72-0336
30日	米	沢	医院	TEL 72-0039

巡回交通事故相談
三月十五日……役場で

三人目より月三千円

一月一日から支給の児童手当

とになっていきます。

・四十七年一月～四十八年三月までは、四十二年一月二日以降に出生した児童が対象。

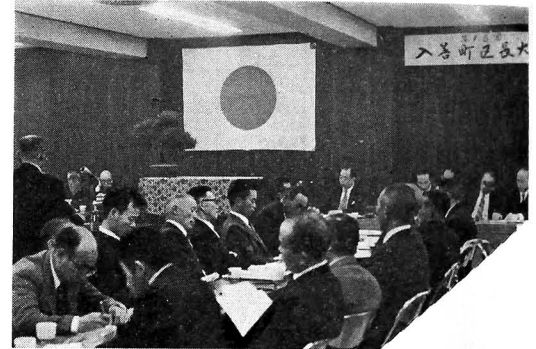
・四十八年四月～四十九年三月までは、三十八年四月二日以降に出生した児童が対象。

・四十九年四月以降は、義務教育終了前の児童が対象となります。

区長さんが町当局へ

道路の改良などを訴える

—— 第16回区長大会開く ——



身近な問題を訴える区長大会風景 (12月3日)

人権の尊重を

擁護委員がチラシ配る



入善駅で (12月10日)



青年の船

団員募集

県では次の要領で、第二回青年の船の参加者を募集しております。

〔派遣先〕 シベリヤ(ナホトカ、ハバロフスク、イルクーツク) モスクワ

〔期間〕 四十七年八月五日～八月十七日

〔人員〕 百十名

〔資格〕 満二十歳～二十九歳の男女(県内在住者)

〔経費〕 個人負担三万六千円

〔申込み期限〕 一月十日 ぐわしくは教育委員会へ

とき
このような場合はたいへん危険です。手を触れないで、すぐ北電入善営業所(電話七二局〇〇三二)へ連絡して下さい。

百周年を迎えた

戸籍制度

子供が生まれたときは、父または母から十四日以内に出生届をしなければならず、また死亡したときは、同居の親族から七日以内に死亡届をしなければなりません。出生や死亡は人の一生の始期と終期であって、戸籍上明確にすべき重要な事項でありその結果は、厚生省において毎年人口動態統計として集計し、わが国の人口の増減を明らかにしております。出生、死亡のよ

婚姻届や離婚届を市区町村役場に出し、これが受理されたときにはじめて法律上、婚姻や離婚が成立することになっており、このような届出を創設的届出といえます。これにはそのほか認知、養子縁組、協議上の離婚、分籍、転籍の届出などがあります。戸籍の届出は、原則として本籍地または所在地の市区町村役場にすればよいことになっております。以下は主な戸籍の届出と戸籍手数料の一覧表ですが、戸籍の謄抄本を必要とするのに役場等へ出頭できないときは、手数料のほかに郵送料を同封して、送付の請求をすることができます。

主な戸籍の届出一覧表

事件名	事件本人	届出人	届出地	届出期間
出生	出生者	父、母、同居者、出産に立ち会った医師、助産婦又はその他の者	事件本人の本籍地、出生地又は届出人の所在地	十四日
認知	被認知者	認知者	事件本人の本籍地又は届出人の所在地	なし
養子縁組	養親	養親及び養子若しくは、代諾権者並びに証人	同	なし
協議離婚	同	同	同	なし
婚姻	夫婦	夫、妻及び証人	同	なし
協議離婚	同	同	同	なし
後見	被後見人	後見人	同	なし
死亡	死亡者	同居の親族、その他の同居者、家主、地主又は同居者若しくは土地の管理人	事件本人の本籍地、死亡地又は届出人の所在地	七日
分籍	分籍者	分籍者	事件本人の本籍地、届出人の所在地又は分籍地の所在地	なし
転籍	転籍者	筆頭者及びその配偶者	事件本人の本籍地、届出人の所在地又は転籍地の所在地	なし
就籍	就籍者	就籍者	届出人の所在地、又は就籍地	家庭裁判所の許可の日から十日

戸籍の手数料一覧表

種別	単位及び額
戸籍簿、除籍簿の閲覧	一戸籍につき 五十円
戸籍の謄本又は抄本の交付	一枚につき 五十円
戸籍の謄本若しくは抄本の記載事項に変更がないことの証明又は戸籍に記載した事項に関する証明	一件につき 五十円
届書等市区町村長の受理の証明書の交付	一件につき 五十円 特殊なものは一付につき四百円

おめでた(出生)



おくやみ(死亡)

住所	名前	保護者名	続柄
住野	板川裕治	清治	2男
高島	日向克己	博	2男
上野	野坂甘奈	義政	2女
桐山	小杉由紀子	義春	2女
入鹿	笹島満	尚史	2男
東山	金物照代	良明	2女
上飯野	本多昌之	巖	2男
上飯野	井田静香	勇	2女
上飯野	愛場友加	正捷	2女
舟見	秋田直美	増男	2女
舟見	山崎剛	幸満	2男
古黒部	小沢佳子	春雄	2女
神子沢	上島康明	興一	2男
上飯野	島田和範	稔	2男
板屋	長島百合合	捷郎	2女
桐山	若島香織	祐司	2女
福島	田智樹	一	2男
東飯野	野坂直美	一	2女
下飯野	泉元浩	義一	2男
五郎八	石原聰司	律	2男
青木	西川久代	悦友	2女
道古	嶋崎貴広	昭範	2男
神林	米原雅昭	弘志	2男
入膳	森山友行	弘吉	2男
住所氏名	年齢	世帯主	
住野	池原 外松	藤一	66
入膳	水口志美恵	昭吾	29
入膳	田原四三三	本人	58
入膳	川畑 三郎	本人	57
横山	浜田 修作	本人	69
墓ノ木	橋本清次郎	本人	79
下飯野新開坂繁次郎	本人	本人	68
道古	屋木 とき	清	78
一宿	秋元 新作	信隆	74
東飯野	広田おもと	小興	67
下飯野新中島つよ	本人	本人	80
新屋	林 勇松	克三	60
上飯野	上島 是る	儀秋	84
青木	木田 喜作	本人	75
舟見	羽黒 きよ	繁盛	77
古黒部	青木 繁	敬和	78
新屋	小林 一夫	隆行	16
五十里	沼田 忠義	本人	53
荒又	青木 義盛	由永	66
下山	鍋嶋助次郎	本人	69